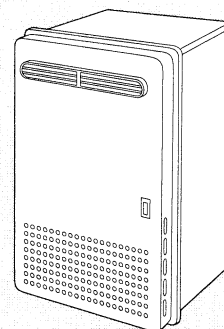


ガス給湯器

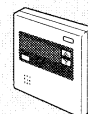
135-N960型 135-N950/N959型

型式名

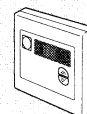
GQ-5012WZ-2
GQ-5011WZ-2
GQ-5011WZ-F-2



(135-N960型)



(メインリモコン)



(サブリモコン)

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

- このたびは大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- ・この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - ・保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。
 - ・この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAR8626







SAR8626 T

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解し正しくお使いください。

■ 危害・損害の程度による内容の区分

| | | |
|---|------------|---|
|  | 危険 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。 |
|  | 警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。 |
|  | 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|  | お願い | 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。 |

■ 注意・禁止内容の絵表示

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 高温注意 | 感電注意 | 必ずおこなう | アース必要 | 電源プラグを抜く | 禁止 | 火気禁止 | 接触禁止 | ぬれ手禁止 | 分解禁止 |

もくじ

| | | |
|--------|-------------------|----|
| まずはじめに | もくじ | 2 |
| | 必ずお守りください(安全上の注意) | 3 |
| | 各部のなまえとはたらき(機器本体) | 9 |
| | 各部のなまえとはたらき(リモコン) | 10 |
| | 初めてお使いになるときは | 13 |

使いかた

メインリモコン138-N471型の場合

| | |
|----------------------------------|----|
| 時計を合わせる | 14 |
| お湯を出す | 15 |
| お湯の温度を調節する | 16 |
| お風呂のお湯はりをする | 18 |
| お湯はり温度を調節する・お湯はり湯量(お湯はりプザー)を設定する | 19 |
| リモコン操作音を消す(鳴らす) | 20 |
| 即湯運転をする | 21 |
| 即湯運転をいったん停止する | 22 |
| 即湯運転をする時間帯を予約する | 23 |
| こんな設定ができます | 26 |

サブリモコン638-1026型の場合

| | |
|-----------------|----|
| リモコン操作音を消す(鳴らす) | 28 |
| お湯を出す | 29 |
| お湯の温度を調節する | 30 |

リモコンがない場合

| | |
|------------------|----|
| お湯を出す/お湯の温度を調節する | 32 |
|------------------|----|

| | | |
|--------|----------------|-----|
| 必要なときに | 凍結による破損を予防する | 33 |
| | 日常の点検・お手入れのしかた | 37 |
| | 故障・異常かな?と思ったら | 40 |
| | アフターサービスについて | 44 |
| | 主な仕様 | 45 |
| | 保証書 | 裏表紙 |

危険

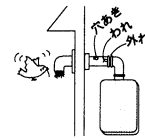


ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3. 【屋内設置形の場合】
窓や戸を開ける
4. 販売店または
もよりの大阪ガス
に連絡する



【屋内設置形の場合】
排気筒が外れたり、穴があいたり、
つまった状態で使用しない



排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒
の原因になります。



ガス漏れ時は、絶対に

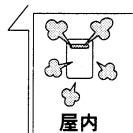
- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない



火や火花で引火し、
火災の原因になります。



【屋外設置形の場合】
屋内に設置しない



一酸化炭素中毒の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-2

警告



異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 【リモコンがある場合】
運転スイッチ「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める
4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。



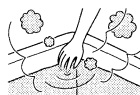
シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

60℃以上の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。



入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。



【即湯運転ができる場合】

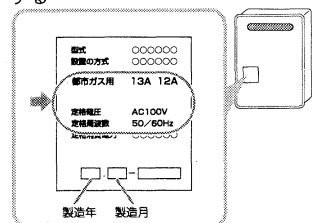
即湯運転中に設定温度を高温から下げたときは、お湯の温度に注意するやけど予防のため。
温度変更後しばらくは、配管内に変更前の高温のお湯が残っています。

即湯運転中にリモコンの「優先」を切り替えた場合は、表示の温度をよく確かめてから使用する

優先があるリモコンの設定温度で即湯運転を続けます。



必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。

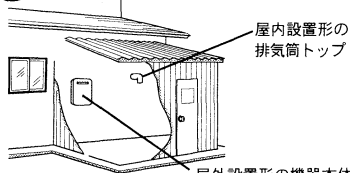
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

(つづき)

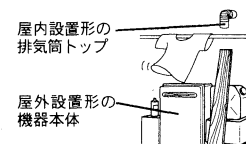


【屋内設置形の場合】
屋外に設置しない

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。



燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。



灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。



【屋内設置形の場合】
建物の給気口が、ほこり・ゴミなどでふさがっていないか確認する



不完全燃焼の原因になります。



お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない
思わぬ事故や故障の原因になります。

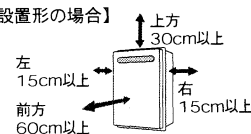


太陽熱温水器とは絶対に接続しない
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

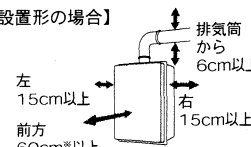


燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

【屋外設置形の場合】



【屋内設置形の場合】



※印はアフターサービス上の寸法です。

火災予防のため。



スプレー缶を機器本体や排気口・排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。



子供を浴室で遊ばせない
子供だけで入浴させない
思わぬ事故の原因になります。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-3

⚠注意



必ずアースする
 機器が故障した場合、感電の原因になります。
 アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。



電源プラグはぬれた手でさわらない



感電の原因になります。



電源プラグのほこりはときどき取る
 ほこりがたまると、発火の原因になります。



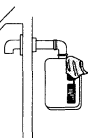
電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
 束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工しない。
 感電、ショート、火災の原因になります。



給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない
 思わぬ事故を予防するため。



【屋内設置形の場合】
 機器の給気フィルターが、ほこり・ゴミ・タールなどでふさがっていないか確認する
 不完全燃焼の原因になります。



機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう
 やけど予防のため。
 機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっています。



電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



使用中や使用後しばらくは、排気口・排気筒付近に触れない
 やけど予防のため。



【屋内設置形の場合】
 機器の近くでヘアースプレーやスプレー洗剤は使用しない
 故障の原因になります。



乾電池に関する注意(お願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
 もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。



【135-N960型の場合】
 排水配管から排出される水を、飲料用・飼育用などに使用しない

お願い



雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)



雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
 雷がやんだあとは、電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計を合わせてください。



ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
 増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
 また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
 (機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

この機器の純正部品以外は使用しない
 思わぬ事故の原因になります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない
 変形する場合があります。

メインリモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
 故障の原因になります。

サブリモコンに故意に水をかけない
 防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

凍結による破損を予防する(☞P33~36)

暖かい地域でも、機器や配管の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P35~36)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口・排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給気口、排気口・排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
 この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない

雑用水として使用してください。

必ずお守りください(安全上の注意)-4

(つづき)

【屋内設置形の場合】

給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などで拭いたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない

変形・変質する場合があります。

給気フィルターを取り外したまま使用しない
ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しない

故障の原因になります。

【屋内設置形の場合】

機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用する
と製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

【135-N960型の場合】

この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています

これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

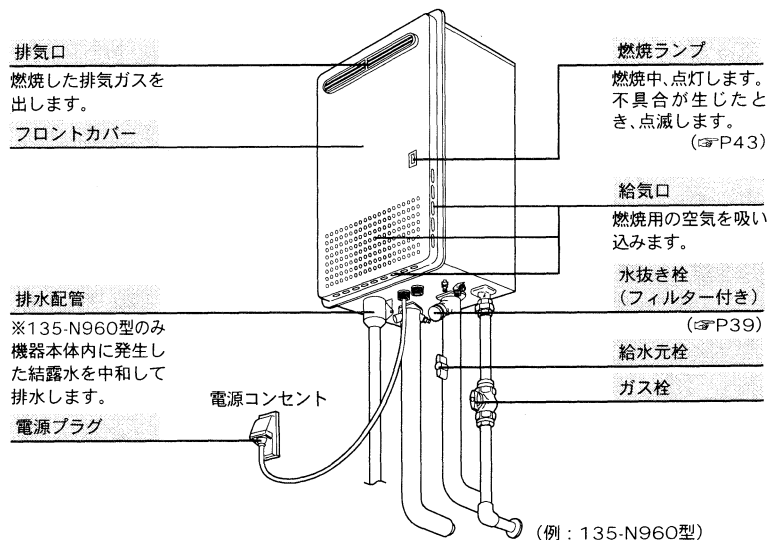
各部のなまえとはたらき(機器本体)

イラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

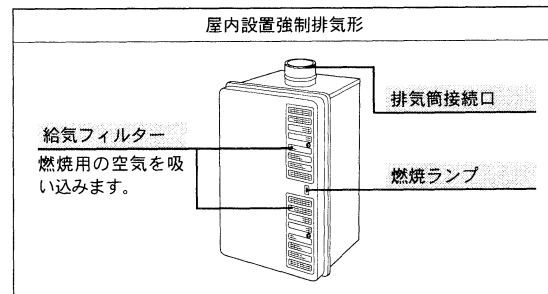
● 屋外設置形 ●

135-N960型, 135-N950型



● 屋内設置形 ● 排気部などの形状と設置形態が、屋外設置形と異なります。

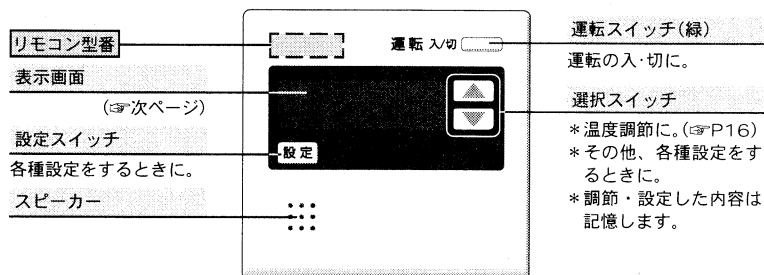
135-N959型



各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

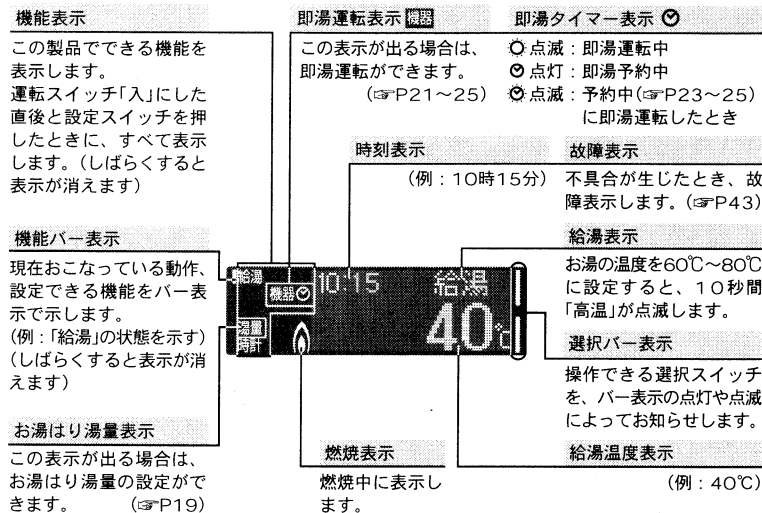
メインリモコン(138-N471型)＜別売品＞

※当取扱説明書では、主にこのリモコンで説明します。



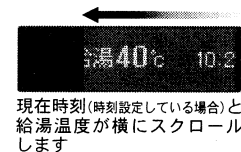
● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



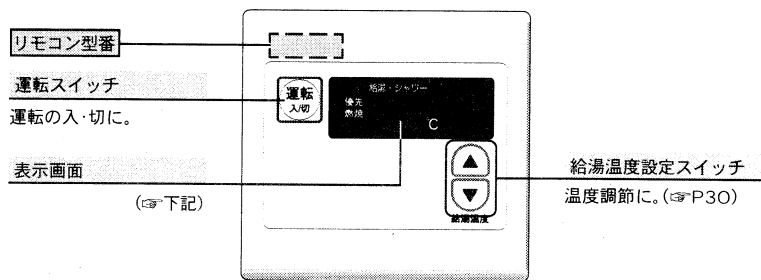
● リモコンの画面の焼き付き防止＜スクロール表示＞ ●

- * 画面の焼き付き防止のため、リモコン操作後約10分たつと画面表示が変わり、横にスクロールします。
- * リモコン操作をすると、スクロール表示を解除します。



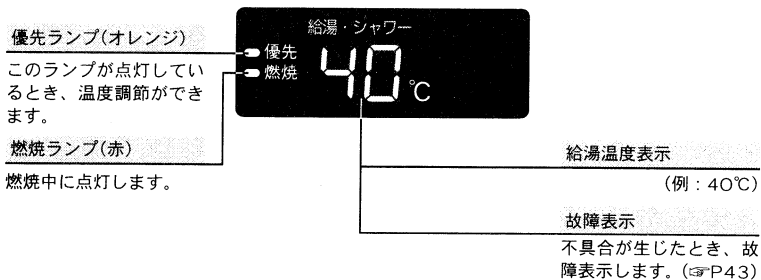
各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

サブリモコン(638-1026型)＜別売品＞



● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

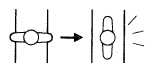


初めてお使いになるときは

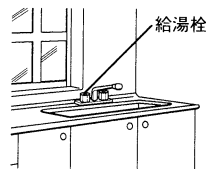
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4 の手順でおこなってください。

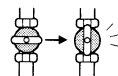
1 給水元栓を全開にする。



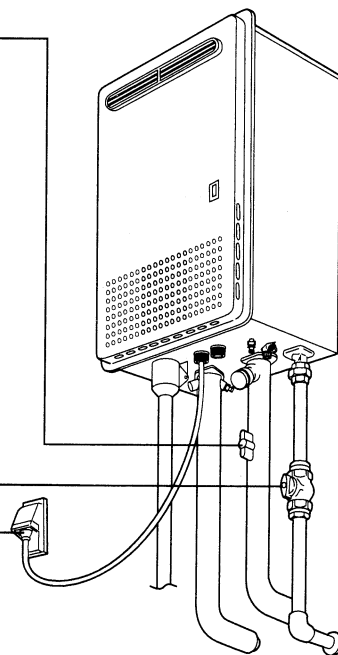
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



3 ガス栓を全開にする。

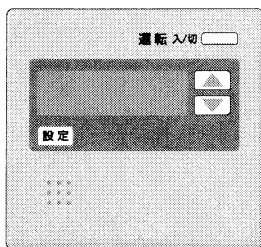








4 電源プラグを差し込む。
ぬれた手でさわらない



(例：135-N960型)

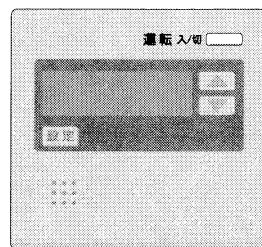
時計を合わせる












| この画面で | この操作 | お知らせ |
|-------|---|---|
| 1 |  | <p>運転入切 <input type="checkbox"/> を「入」にする</p> <p>* 運転入切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。 * 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)</p> <p><表示拡大></p>  |
| 2 |  <p>設定 で「時計」までバー表示を移動させる (例: 40℃)</p> | <p><表示拡大></p>  |
| 3 |  <p>で</p> <p>時計を合わせる</p> | <p>* 一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。</p> <p><設定完了></p>  <p>(例: 午前10時15分)</p> |

停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると表示画面の時計表示が「0:00」になりますので、時計を合わせなおしてください。

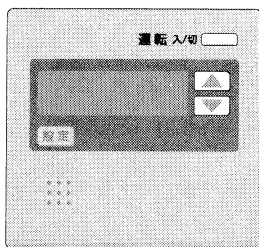
お湯を出す





| この画面で | この操作 | お知らせ |
|-------|--|---|
| 1 |  | <p>運転入切 <input type="checkbox"/> を「入」にする</p> <p>* 運転入切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。 * 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)</p> <p><表示拡大></p>  |
| 2 |  <p>確認 給湯 前回設定した給湯温度 (例: 40℃)</p> <p>給湯栓を開ける</p>  | <p>* 燃焼中、点灯します。</p>  <p>(表示例)</p> |

| | | |
|--|---|--|
|  |  | シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する |
| 60℃以上の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。やけど予防のため。 | | |
|  |  | シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない |
| 高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。 | | |

お湯の温度を調節する



| この画面で | この操作 | お知らせ |
|-------|---|---|
| 1 |  運転入切 を「入」にする | <p>* 運転入切 <input type="checkbox"/> ランプ点灯。</p> <p>* 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)</p> |
| 2 |  設定 で温度を調節する (例: 40℃) | |

● お湯の温度の目安 ●

| (℃) | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|----|----|----|----|----------------------------------|----|----|----|----|------|----|----|----|----|----|
| 32 | 35 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 50 | 55 |
| ※ | | | | | お好みで温度調節の上限(最高温度)を設定できます(P26~27) | | | | | | | | | | |
| 食器洗いなど | | | | | シャワー、給湯など | | | | | 給湯など | | | | | 高温 |

※複数の給湯器を連結している場合は、32℃・35℃に設定できません。

- * お湯の温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なる場合があります。
- * 低温(食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
- * いったん運転スイッチ「切」にし、再度「入」にした場合、前回の設定温度が65℃以上のときは、安全のため60℃になります。複数の給湯器を連結している場合は、前回の設定温度になります。

● 高温(60℃~80℃)に設定したとき ●

- * 高温に設定したとき、右のような表示になります。
- * 表示の温度をよく確かめてから使用してください。
- * 60℃~80℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



(例: 60℃)

● 温度調節ができないとき(サブリモコンがついている場合は優先切替をしてください) ●

- * 運転スイッチ「入」の操作をしリモコン側に、温度調節をする優先権があります。
- * 温度調節ができる(優先がある)とき、右のような表示になります。
- * 温度調節ができないときは、いったん運転スイッチ「切」にして再度「入」にしてください。



(例: 40℃)

警告 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お風呂のお湯はりをする

P19の手順で、湯量の設定をしてから浴槽にお湯をはると、その量になったときにリモコンのお湯はりブザーが鳴ってお知らせします。(お湯は自動的には止まりません)
※複数の給湯器を連結している場合は、湯量が設定できません。
※初期設定(工場出荷時)は、お湯はりブザーが鳴らない設定になっています。



警告



入浴時は、浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。

この画面で

この操作

お知らせ

準備

1. 浴槽の排水栓を閉める
2. 浴槽のふたをする
(お湯はり部分は開ける)

1



運転 入切 ☐ を「入」にする

* 運転 入切 ☐ ランプ点灯。
* 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)

2



(表示例)

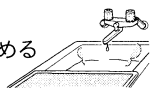
給湯栓を開ける



* サーモ付混合水栓をお使いの場合は最高温度に合わせてください。
最高温度に!

3

お湯がたまったら給湯栓を閉める
【湯量の設定をした場合】
ブザーが鳴ったら給湯栓を閉める



- * 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
【湯量の設定をした場合】
- * お湯はり中に他の給湯栓などでお湯を使うと、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。
- * 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っているお湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの量より多くなります。
- * サーモ付混合水栓の場合は、設定した湯量でお湯はりブザーが鳴らないことがあります。(P41)
- * お湯はりをしていなくても、設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりブザーが鳴ります。

お湯はり温度を調節する・お湯はり湯量(お湯はりブザー)を設定する

※複数の給湯器を連結している場合は、湯量が設定できません。
※初期設定(工場出荷時)は、お湯はりブザーが鳴らない設定になっています。

この画面で

この操作

お知らせ

● お湯はり温度を調節するとき

P16の手順で調節してください

【お湯はり温度の目安(℃)】初期設定(工場出荷時)=40℃

| | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 |
| ぬるめ | | | | ふつう | | | | | | あつめ | |

- * お湯はり温度と給湯温度は、同じです。
- * お湯はり温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なる場合があります。

● お湯はり湯量(お湯はりブザー)を設定するとき

1



運転 入切 ☐ を「入」にする

- * 運転 入切 ☐ ランプ点灯。
- * 即湯運転ができる場合は、○が点滅して自動的に即湯運転を開始します。(P21)

2



(例: 41℃)

設定 で「湯量」までバー表示を移動させる

<表示拡大>



3



(例: お湯はりブザーなし)

↑ ↓ でお湯はり湯量を調節する

- * 40~260(20Lきざみ)・300・350・400の値と、お湯はりブザーなしの設定ができます。(湯量は目安です)

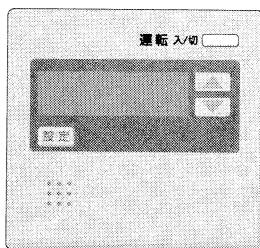


(例: 200L)

<設定完了>

- * 設定を押す、または約20秒放置すると、設定画面を終了します。

リモコン操作音を消す(鳴らす)



リモコンの各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。
お好みにより、この音を鳴らないようにしたり、鳴るようにしたりできます。
(お買い上げ時は、鳴るように設定しています)

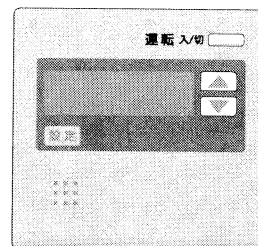
操 作

お知らせ

- 1 運転入/切 ☐ を約5秒以上押す
＜設定完了＞

* 運転スイッチの「入」「切」に係なく設定できます。

即湯運転をする



* 即湯運転とは、給湯配管内のお湯をあたためて保温しておき、早くお湯が出るようにすることです。
* リモコンに機器○の表示が出ない場合は、即湯運転ができません。

この画面で

この操作

お知らせ

- 1 運転入/切 ☐ を「入」にする

* ○が点滅し、自動的に即湯運転を開始します。



* 温度の調節はP16～17をご覧ください。



警告



即湯運転中に設定温度を高温から下げたときは、お湯の温度に注意する

やけど予防のため。

温度変更後しばらくは、配管内に変更前の高温のお湯が残っています。



警告



即湯運転中にリモコンの「優先」を切り替えた場合は、表示の温度をよく確かめてから使用する

優先があるリモコンの設定温度で即湯運転を続けます。

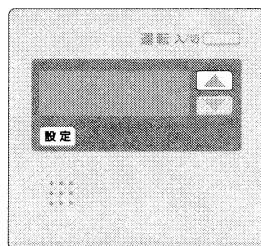


* 運転入/切 ☐ を押した瞬間に運転スイッチが「入」または「切」になりますので、リモコン操作音を変更したあと必要に応じて「切」または「入」にしてください。
* お湯はリブザー(☞P19)は、操作音を消しても鳴ります。



お湯の温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なる場合があります。

即湯運転をいったん停止する



HEATSシステムでお使いの場合は、即湯運転を停止しないでください。
お使いのシステムがわからない場合は、お買い上げの販売店に確認してください。

この画面で

この操作

お知らせ

1

設定 で「機器」まで
バー表示を移動させる

<表示拡大>



2

点滅 を押して
「切」を点滅させる

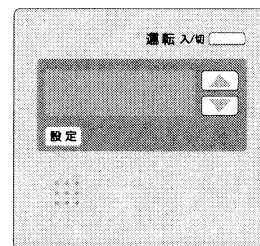
* ○ が消灯し、即湯運転を停止します。

<設定完了>



* 設定 を押す、または約20秒放置すると、設定画面を終了します。
* 次回運転 入切 「入」操作をするまで、または次の予約時間帯になるまで、即湯運転を停止します。

即湯運転をする時間帯を予約する-1



時間帯を設定しておく、その時間帯に自動的に即湯運転をおこないます。
予約運転を解除するまで(※P25)、毎日同じ時間帯に即湯運転をします。

HEATSシステムでお使いの場合は、即湯運転の予約をしないでください。
お使いのシステムがわからない場合は、お買い上げの販売店に確認してください。

この画面で

この操作

お知らせ

準備 朝6時～夜9時の間、お湯を使いたい場合
の例で説明します

1. 設定温度を確認する
2. 現在時刻が正しいかどうか確認する

1

運転 入切 を
「入」にする

* 運転 入切 ランプ点灯。
* ○ が点滅し、自動的に即湯運転を開始します。

2

設定 で「機器」まで
バー表示を移動させる

<表示拡大>



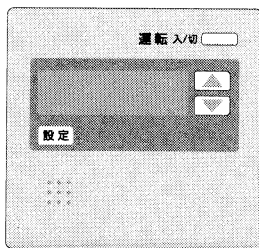
3

で
「予約」を選択する

4

点灯 を数回押して
AM6～7の位置まで
移動する

即湯運転をする時間帯を予約する-2



(つづき)

| この画面で | この操作 | お知らせ |
|-------|------------------------|---|
| 5 | を数回押して PM8～9の位置まで にする | * の時間帯は、即湯運転「入」になります。 |
| | <設定完了> | * [設定] を押す、または約20秒放置すると、設定画面を終了します。 * 時計合わせをしていないときはこのあと時計合わせの画面になります。(P14) * 設定内容は、次の「切」時刻または「入」時刻になるまで反映されません。 |

「入」時刻になると



- * 即湯運転を開始します。
- * 運転 入/切 が自動的に「入」になります。

「切」時刻になると



- * 即湯運転を終了します。
- * 運転 入/切 は自動的に「切」になりません。

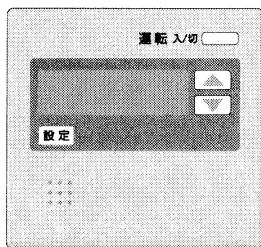
運転スイッチ「切」にすると



- * 表示は消えますが、予約運転中です。

| この画面で | この操作 | お知らせ |
|----------------------------|--|--|
| ● 予約時刻を変更するとき | 下記「予約運転を解除するとき」の手順で解除してから、P23～24の手順で設定しなおす | |
| ● 予約時刻を確認するとき | 下記「予約運転を解除するとき」の手順1～2をおこない、手順3の画面で確認する | * [設定] を押す、または約20秒放置すると、確認画面を終了します。 |
| ● 予約運転を解除するとき (常時即湯運転するとき) | 1 で「機器」までバー表示を移動させる | <表示拡大> |
| 2 で「予約」を選択する | * 一瞬「予約中」と表示します。 | |
| 3 で「切」にする | * 解除後も、設定した時間帯は記憶しています。 | |
| <解除完了> | | |

こんな設定ができます



スクロール表示を
切り替える

スクロール表示(☞P11)「する/しない」
の切り替えができます

機器の水抜きを
する

機器の水抜きをするときに設定します

最高温度設定を
変更する

最高温度設定を変更できます

リモコンに
連絡先を表示する

サービスを依頼される場合などに
連絡先(電話番号)を確認できます

この画面で

この操作

1



- ① 運転 入切 ☐ を
「切」にする
- ② **設定** を押し、
設定画面にする

2

【スクロール表示】
(☞P11)

【機器の水抜き】
(☞P35)

【最高温度設定】
(☞P17)

【連絡先電話番号表示】
(☞P43)

※設置条件によっては
出ない場合があります

設定 で変更したい設定を
選ぶ
(押すごとに変わります)



運転スイッチ
「切」に戻ります

3

する
スクロール表示
をします

しない
スクロール表示
をしません

する
機器の水抜きが
できる状態にな
ります(☞P35)

しない
機器の水抜きを
停止します

80℃
75℃
↳ (5℃刻み)
50℃

48℃
↳ (1℃刻み)
40℃

連絡先電話番号が
入力されていない
場合があります。
その場合はこの画
面にはなりません。

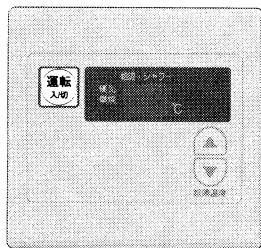
※施工・メンテナ
ンスの際に使用しま
すので、お客さま
は操作しないでく
ださい。

で変更する
(押すごとに変わります)
<設定完了>

- * **設定** を押し、または約20秒
放置すると、設定画面を終了
します。
- * 他の設定をするときは再度2～
3の手順で変更してください。

＝初期設定<工場出荷時>

リモコン操作音を消す(鳴らす)



リモコンの各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。
お好みにより、この音を鳴らないようにしたり、鳴るようにしたりできます。
(お買い上げ時は、鳴るように設定しています)

操 作

お知らせ

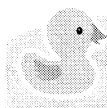
1




を約5秒以上押す

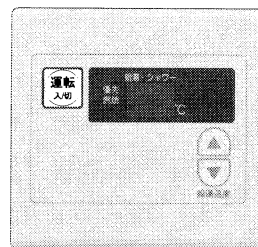
<設定完了>

* 運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。



*  を押した瞬間に運転スイッチが「入」または「切」になりますので、リモコン操作音を変更したあと必要に応じて「切」または「入」にしてください。
* お湯はりプザー(3P19)は、操作音を消しても鳴ります。

お湯を出す



この画面で

この操作

お知らせ

1



を「入」にする

* 給湯温度を表示します。

2



給湯栓を開ける



* 燃焼中、点灯します。

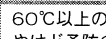
<表示拡大>



警告



シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する



警告



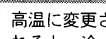
60℃以上の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



警告



シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

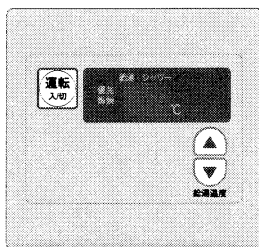


警告



高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。


お湯の温度を調節する



この画面で この操作 お知らせ


1




 を「入」にする

* 給湯温度を表示します。

2

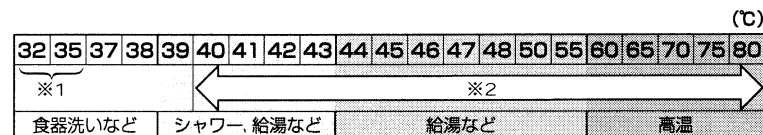


 で

温度を調節する

(例：40℃)


● お湯の温度の目安 ●



- ※1 複数の給湯器を連結している場合は、32℃・35℃に設定できません。
 ※2 リモコン138-N471型で温度調節の上限(最高温度)を設定している場合は、温度調節の上限(最高温度)が制限されます。(P26～27)

- * お湯の温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なる場合があります。
 * 低温(食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
 * いったん運転スイッチ「切」にし、再度「入」にした場合、前回の設定温度が65℃以上のときは、安全のため60℃になります。複数の給湯器を連結している場合は、前回の設定温度になります。

● 高温(60℃～80℃)に設定したとき ●

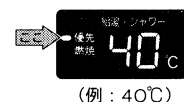
- * 高温に設定したとき、右のような表示になります。
 * 表示の温度をよく確かめてから使用してください。
 60℃～80℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- 

約10秒間 点滅 → 点灯

(例：60℃)

● 温度調節ができないときは優先切替をしてください ●

- * 運転スイッチ「入」の操作をしたリモコン側に、温度調節をする優先権があります。
 * 温度調節ができる(優先がある)ときは、優先ランプが点灯します。
 * 温度調節ができないときは、いったん運転スイッチ「切」にして再度「入」にしてください。



警告 シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯を出す/お湯の温度を調節する

お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。
混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。



警告



シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確認してから使用する

やけど予防のため。

操 作

お知らせ

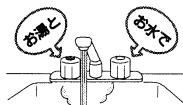
- 1 電源プラグをコンセントに差し込んでいるか確認する



- 2 給湯栓を開ける



- 3 給湯温度を調節する



- 4 使用後は給湯栓を閉める

* 通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。

温度設定を42℃、45℃、75℃(食器洗浄機との接続など)に固定したい場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
なお、温度設定を75℃に固定した場合、他の水栓を使用するときは、やけど予防のためサーモ付混合水栓を使用してください。

凍結による破損を予防する-1

お願い

凍結による破損を予防する

- * 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
- * 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

- 電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない ●

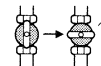


- * 運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。
- * 給水・給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

- 低温注意報が発令されたときや冷え込みが厳しいときは、さらに以下の処置をする ●

- 1 運転スイッチ「入」にし、運転ランプの点灯を確認する

- 2 ガス栓を開める



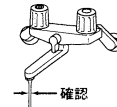
- 3 給湯栓を開いて1分以上そのままにし、表示画面に「11」または「F11」が点滅したことを確認する
※連結設置の場合は
台数×1分以上

- 4 給湯栓をしぼって少量の水(1分間に約400cc:太さ約4mm)を流したままにしておく



- * サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定する。
- * 複数台連結している場合は、上記水量×台数分の水を流す。

- 5 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する



- * 機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
- * サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓をお使いの場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- * この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P35の手順で水抜きをおこなってください。

凍結による破損を予防する-2

凍結してお湯(水)が出ないとき

● 運転スイッチ「切」にする ●

- *「入」にしていると燃焼する場合があります。
- *気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

● すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください ●

- 1 運転スイッチ「切」にする
- 2 台所などの給湯栓を少し開けておく
- 3 機器のガス栓を閉める

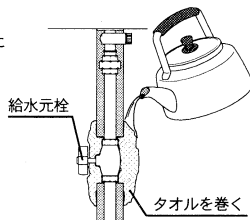
- 4 給水元栓を回してみる(開めてみる)

給水元栓が凍結して回らない場合

- 1) タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- 2) 人肌程度(30~40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。

注意

- * 熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
- * 機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
- * ガス栓とまちがえないように注意してください。



- 3) 給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を開める。
- 4) タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。
- 5) 今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

給水元栓が回るのがに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

- 5 水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ、使用してください。

長期間使用しないときは、水抜きをしてください-1

△ 注意



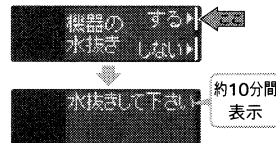
機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっています。

準備 水抜き栓からお湯(水)が出るので、容器などで排水を受けてください。

メインリモコン 138-N471型 を使って
水抜きをする

- 1 P26~27の手順で、「機器の水抜き」を「する」に設定する



- 2 給水元栓を開める

- 3 すべての給湯栓を全開にする

- 4 すべての水抜き栓を左に回して開ける(水抜き栓の位置⇄P36)
*排水を始めます。

- 5 水抜き栓から完全に水が出なくなったら、すべての水抜き栓および給湯栓を閉める

- 6 ガス栓を閉め、電源プラグを抜く

ぬれた手でさわらない



手動で水抜きをする

- 1 機器のガス栓を開める

- 2 1. 運転スイッチ「入」にする(リモコンがない場合は、電源プラグが入っていることを確認する)
2. 給湯栓を開け、1分以上そのままにし、給湯栓を開める
※連結設置の場合は 台数×1分以上

* リモコンに故障表示
《11》または《F11》を表示する場合がありますが、異常ではありません。運転スイッチ「切」にしないでください。

- 3 給水元栓を閉め、電源プラグを抜く

ぬれた手でさわらない

- 4 すべての給湯栓を全開にする

- 5 すべての水抜き栓を左に回して開ける(水抜き栓の位置⇄P36)
*排水を始めます。

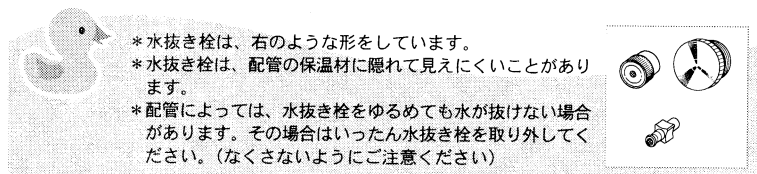
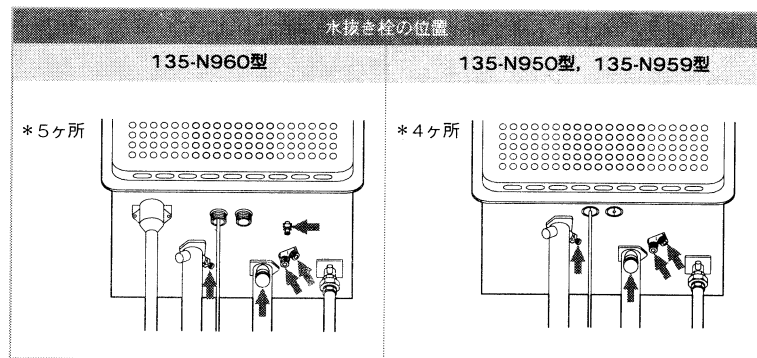
- 6 水抜き栓から完全に水が出なくなったら、すべての水抜き栓および給湯栓を閉める

(つづく)

凍結による破損を予防する-3

(つづき)

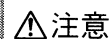
長期間使用しないときは、水抜きをしてください-2



● 再使用のとき ●

P13「初めてお使いになるときは」の手順にしたがって使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた-1



機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。

機器の使用直後は機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的)

チェック 機器の上や周囲に燃えやすい物(紙、洗濯物、揮発油、スプレー缶など)を置いていないか？

➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック 排気口・排気筒トップにススがついていないか？

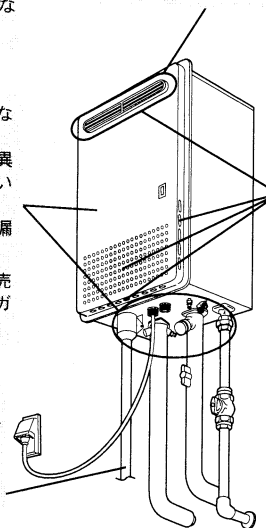
➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック * 機器の外装に異常な変色はないか？
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
* 機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 【135-N960型の場合】排水配管の先にゴミ詰まりなどがないか？

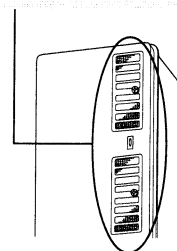
➡ ゴミなどは取り除いてください。



(例：135-N960型)

チェック 排気口・排気筒トップ・給気口・給気フィルターがほこりなどでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。



(135-N959型の場合)

チェック 【135-N959型の場合】建物の給気口が、ほこり・ゴミなどでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

日常の点検・お手入れのしかた-2

お手入れ(定期的)

● 機器本体 ●

- * 機器の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、充分水気を拭きとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
- * 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、機器に潮風が当たり、機器本体および配管接続部にさびが発生する場合があります。
さびがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

● リモコン ●

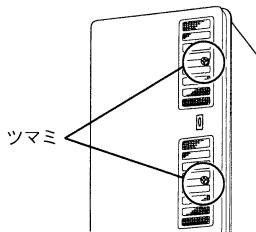
リモコンの表面の汚れは、湿った布で拭いてください。

| | |
|-----|--|
| お願い | リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない 変形する場合があります。 |
| お願い | メインリモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない 炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。 |
| お願い | サブリモコンに故意に水をかけない 防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。 |

● 給気フィルター ● ※135-N959型のみ

給気フィルターがほこり、ゴミなどで詰まると不完全燃焼の原因になりますので、以下の方法で掃除をしてください。

1. ツマミを左に回す。
(ツマミはフィルターから外れません)
2. 給気フィルターの右端を少し手前に浮かせながら右に引き出す。
3. 給気フィルターを水洗いする。
やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。
4. 水洗い後はよく乾燥させてから、逆の手順で取り付ける。

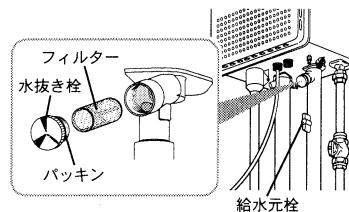


| | |
|-----|--|
| お願い | 給気フィルターは、ベンジン・シンナー・みがき粉などで拭いたり、液状殺虫剤や熱湯などをかけたりしない 変形・変質する場合があります。 |
|-----|--|

● 水抜き栓のフィルター ●

水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)
※水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を開める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を外す。(注1)
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(注2)
5. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
6. すべての給湯栓を閉める。
7. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



(例：135-N960型)

- (注1)このとき水(湯)が出ます。
(注2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

● 保守契約のおすすめ(有料) ●

システムの異常や故障を未然に防止するために、大阪ガスではできるだけ保守契約を結んでいただくことをおすすめいたします。
保守契約を結んでいただいた場合には、定期点検・消耗部品の交換などを契約に基づき対応させていただきます。詳しくはもよりの大阪ガスへお問い合わせください。

故障・異常かな？と思ったら-1


「温度」に関すること

| | |
|-------------------------|---|
| 給湯栓を開いてもお湯にならない | <ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？（コンロなど他のガス器具が使用できますか？） * 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？（☞P39） * 運転スイッチは「入」になっていますか？ |
| 給湯栓を開いてもお湯（水）が出てこない | <ul style="list-style-type: none"> * 断水していませんか？ * 凍結していませんか？ |
| 設定温度のお湯が出ない | <ul style="list-style-type: none"> * 給湯栓は充分開いていますか？ |
| 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない | <ul style="list-style-type: none"> * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。 |
| 低温のお湯が出ない | <ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * <リモコンがある場合>温度設定は適切ですか？（☞P17,31） * 水温が高いときに、低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 |
| 高温のお湯が出ない | <ul style="list-style-type: none"> * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * <リモコンがある場合>温度設定は適切ですか？（☞P17,31） * 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。 |
| 給湯栓を絞るすぎて水になった | <ul style="list-style-type: none"> * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 |
| <サブリモコンがある場合>温度の調節がきかない | <ul style="list-style-type: none"> * 操作しているリモコンに優先切替していますか？（☞P17,31） |
| 設定したお湯はり温度にならない | <ul style="list-style-type: none"> * 前日など残り湯（水）があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。 |

「湯量」に関すること

| | |
|--------------------------|--|
| 給湯栓から出るお湯の量が突化する | <ul style="list-style-type: none"> * お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。 * お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 |
| お湯はり量が設定した湯量にならない | <ul style="list-style-type: none"> * お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。 * 残り湯（水）がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯（水）の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。 |
| 設定量までお湯はりしてもお湯はりブザーが鳴らない | <ul style="list-style-type: none"> * お湯はりブザーは、機器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓をお使いの場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでブザーが鳴ります。 |
| お湯の出が悪くなった | <ul style="list-style-type: none"> * 水抜き栓のフィルターにゴミが詰まっていますか？（☞P39） |

「リモコン」に関すること

| | |
|---|---|
| 運転ランプが点灯しない | <ul style="list-style-type: none"> * 停電していませんか？ * 電源プラグが差し込まれていますか？ |
| 時計表示が「0：00」になっている | <ul style="list-style-type: none"> * 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると表示画面の時計表示が「0：00」になりますので、時計合わせをしておてください。（☞P14） |
| 停電後または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう | <ul style="list-style-type: none"> * サプリモコン638-1026型の場合、給湯温度表示がお買い上げ時の設定に変わりますので、確認してください。 |
| リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている | <ul style="list-style-type: none"> * 画面の焼き付き防止のため、リモコン操作後、約10分たつと画面表示が変わり、横にスクロールします。（☞P11,26～27） |
| <機器○表示の○が点滅している場合>燃焼表示（  ）または燃焼ランプが、点灯したり消灯したりする | <ul style="list-style-type: none"> * 即湯運転中は、断続的に燃焼したり消火したりします。故障ではありません。 |
| 温度設定を上げられない | <ul style="list-style-type: none"> * 最高温度設定を変更しませんでしたか？（☞P26～27） |

故障・異常かな？と思ったら-2

「音」に関すること

運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする

運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後はしばらくするとモータが動く音(クックッ、クー)がする

【135-N959型の場合】
気温が下がってくるとファンの回転音(ブーン)がする

* 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。

* 凍結予防のため、ファンが回転する場合があります。

その他

使用中に消火した

* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
* 断水していませんか？
* 給湯栓は充分開いていますか？
* ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？(コンロなど他のガス器具が使用できますか？)

寒い日に排気口・排気筒トップから白い煙が出る

* 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
【135-N960型の場合】
* 熱効率がいため、白い湯気が出やすくなっています。

【135-N960型の場合】
排水配管から頻りに排水する

* 熱効率がいため、機器本体内に発生した結露水を排水配管から排出しています。(最大100cc/分程度)

お湯が白く濁って見える

* 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。

機器の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間、出ることがある

* 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、水抜き栓から水滴が落ちることがあります。

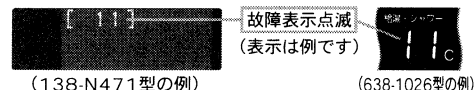
浴槽や洗面台が青く変色した

* 浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、健康上問題ありません。浴槽や洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。

リモコンの故障表示 または 本体の燃焼ランプをお調べください

【リモコンの故障表示】

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。



| 故障表示 | 原因 | 処置 |
|-----------|--------------------------------------|---|
| 11 F11 | 給湯側の点火エラーが生じたため | 運転スイッチ「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していないか確認して、問題があれば処置してください。その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。 |
| 92 F92 | 【135-N960型の場合】 中和剤の交換が必要です | 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 |
| 99 F99 | 機器の燃焼に異常が生じたため | 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。 |
| 03 F03 | 【135-N959型の場合】 給気フィルターを取り付けていないため | 運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてから、給気フィルターを取り付けてください。 |

【本体の燃焼ランプ(≡P9)】

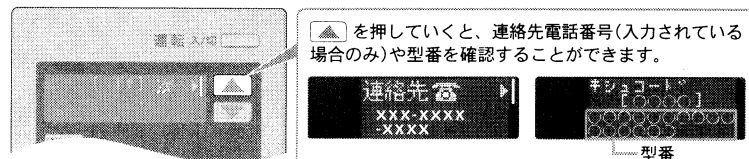
不具合が生じたとき、機器前面の燃焼ランプが点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。

| 燃焼ランプ | 原因 | 処置 |
|----------|---------------|--|
| 点灯 消灯 | * 機器に異常が生じたため | ガス栓が開いているか確認し、給湯栓をいったん閉め、再度開いて燃焼ランプが点滅しなければ正常です。 |

● 以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください ●

- * 上記以外の表示が出るとき
- * 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- * その他、わからないとき

● 「次へ▶」や「▶」の表示が出ているときは ● <メインリモコン138-N471型の場合>



アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

* P40～43「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスに下記内容をご連絡ください。

- * 型番(機器正面に貼り付けている銘板をご覧ください)
- * 異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく)
- * ご住所・ご氏名・電話番号
- * 訪問ご希望日

保証について

- * 取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- * 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- * この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても、補修用性能部品の在庫がある場合は有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様-1

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

| | |
|--------------------|---|
| 型番 | 135-N960型 |
| 型式名 | GQ-5012WZ-2 |
| 種類 | 給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 |
| 点火方式 | 放電点火式 |
| 使用水圧 (MPa) | 0.1～1.0(1.0～10.0kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15～0.5(約1.5～5.0kgf/cm ²)> |
| 作動水圧 (kPa) | 10 (0.1kgf/cm ²) |
| 最低作動流量 (L/分) | 3.5 |
| 外形寸法 (mm) | 高さ830×幅480×奥行360 |
| 質量 (本体) (kg) | 63 |
| 接続口径 | 給湯 R1 給水 R1 ガス R3/4 |
| 電源 | AC100V (50/60Hz) |
| 消費電力 (50/60Hz) (W) | 110/110 |
| 電気関係 | 凍結予防ヒーター 403 待機時消費電力 運転スイッチ「入」約6.0W、「切」約3.0W |
| 湯温制御方式 | 電子式ガス比例制御方式 |
| 安全装置 | 立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置 |

| | | |
|--------------------|---|---------------|
| 型番 | 135-N950型 | 135-N959型 |
| 型式名 | GQ-5011WZ-2 | GQ-5011WZ-F-2 |
| 種類 | 給湯方式 先止め式 設置方式 屋外設置形 | 屋内設置形 |
| 点火方式 | 放電点火式 | |
| 使用水圧 (MPa) | 0.1～1.0(1.0～10.0kgf/cm ²)<推奨水圧 約0.15～0.5(約1.5～5.0kgf/cm ²)> | |
| 作動水圧 (kPa) | 10 (0.1kgf/cm ²) | |
| 最低作動流量 (L/分) | 3.5 | |
| 外形寸法 (mm) | 高さ750×幅480×奥行300 | |
| 質量 (本体) (kg) | 47 | 46 |
| 接続口径 | 給湯 R1 給水 R1 ガス R3/4 | |
| 電源 | AC100V (50/60Hz) | |
| 消費電力 (50/60Hz) (W) | 110/110 | 135/135 |
| 電気関係 | 凍結予防ヒーター 371 待機時消費電力 運転スイッチ「入」約6.0W、「切」約3.0W | |
| 湯温制御方式 | 電子式ガス比例制御方式 | |
| 安全装置 | 立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置 | |

主な仕様-2

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

能力表

※型番は仕様表を参照してください。

型 式 名 GQ-5012WZ-2

| 使 用 ガ ス | | 1時間当りのガス消費量(最大消費量) (kW) | 出湯能力(最大時) (L/分) | |
|---------|-----|----------------------------|-----------------|----------|
| 都市ガス用 | 13A | 95.9 | 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
| | | | 50 | 31.5 |

型 式 名 GQ-5011WZ-2, GQ-5011WZ-F-2

| 使 用 ガ ス | | 1時間当りのガス消費量(最大消費量) (kW) | 出湯能力(最大時) (L/分) | |
|---------|-----|----------------------------|-----------------|----------|
| 都市ガス用 | 13A | 112 | 水温+25℃上昇 | 水温+40℃上昇 |
| | | | 50 | 31.5 |